

***** 佛事の常識・非常識 *****

Q:お布施はどちら向きに渡すものですか？A:名前をお相手に向けるのが一般的です。

先日、年忌法事の際にお尋ねを頂きました。お布施の水引を、その方が書いたお名前を頂く私の方に向けたらよいのか、それとも「お布施」の表書きを私の方に向けたらよいのか分からないということでした。仏事の場合、いざ考え出すと分からなくなることが多いですね。一口にお布施と言っても、法施と財施という二つの側面があります。今言うところのお布施とは、たいてい財施のことです。しかしその財施とは、元来法施に対しての感謝を表すものでした。法施とは、読んで字のごとく私たちに仏法を施し、出遇わして下さることです。仏法に出遇わせて下さった感動が、自分の持っている大切なものを施さずにおれない気持ちになり、財施という御礼になって現れるのです。最高のお布施は、自分自身の生涯全体を仏法に捧げることです。仏法に出遇うとは、仏様などには無縁であると思っていた私が、仏様に生かされていたことに驚いて目覚めることです。要するにお布施は、単なる支払いとは違い、数値を超えた仏様への感動や感謝を、敢えてお金や物で表したのが本来の意味です。その基本を踏まえ、名前を差し上げる方に向けるのが、自然ではないでしょうか。

御布施 山田太郎

***** ハッピープレゼントクイズ *****

クイズに答えて景品をゲットしよう！！

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

問: 正月七日に春の七草を入れて作るおかゆをなんと言いますか？

下の3つの中から選びなさい。

- ①なくて七癖がゆ ②七転八倒がゆ ③七草がゆ



答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。

fax の受付は、朝8時～夜9時までとさせていただきます。

〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係まで
ふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせていただきます。
先月の答え、②の約8万ヶ寺でした。コンビニの数の倍もあるんですね。

***** 坊守の月イチブログ *****

今年もよろしくお願ひします

今年のお正月も家族でおせちとお雑煮を食べました。高松は白みそにあん餅のお雑煮です。おせちは数の子やお煮しめ以外はほとんど頂きものをお重に詰めます。

今日の料理でお馴染みの土井義晴さんが「一品でもお正月らしいものを作る、家族の健康を祈って準備をすることが既に吉祥です」と書いておられました。今まで当たり前のように続けていたお正月が、この一言でぐっと重みを感じるようになりました。

朝は少し早起きをして着物を着ました。江戸小紋にすずめちゃんが飛んでいる袋帯でちょっとお正月な装いを意識して。

皆様にも健康でたくさんいいことがありますように。



*昨年末の報恩講の折に寄せられた 16,204 円を、NHK歳末たすけあい・海外たすけあいに募金しました。ご協力ありがとうございました。

@かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡下さい。

徳成寺ホームページ: <http://www.tokujoji.com/>